

私学助成署名推進ニュース

全国私学助成をすすめる会
(事務局：全国私立学校教職員組合)
No.29 2021年12月17日(金)

12.10「学費の公私間格差・自治体間格差是正を求める院内集会」 その3

18名の議員が私立高校生の学費負担・私学振興を“超党派”めざすことを宣言

元文科大臣を含め

12月10日(金)東京：永田町の参議院議員会館「講堂」は、会場を埋め尽くした参加者の熱気の中、私立高校生の「学校で学ぶことへの思い」の訴えでさらにヒートアップ。参加した国会議員のみなさんからは、その訴えに応えるあいさつがつつきました。

ご挨拶くださった国会議員のみなさん



大石あきこ議員、木村次郎議員、宮本岳志議員、新垣邦男議員、松木けんこう議員、宮本徹議員、本村伸子議員、牧義夫議員、柴山昌彦議員



菊田真紀子議員、近藤昭一議員、山崎誠議員、神田憲次議員、玉木雄一郎議員、森山浩行議員、八木哲也議員、篠原豪議員、阿部知子議員

推進ニュース28号でも報じたように、上記の議員さんの他にも残念ながら公務のご都合で退席された議員さんも8名おられました。あいさつに立ってくださった議員さんからは私学の無償化の前進、私学振興を訴える発言がつつきました。

「この集會に集まっておられることが社会を動かしているということを実感した(大石議員)」「家族、娘が私学出身。親がチャということはある(木村議員)」「国際人権規約13条を批准したのだから無償化するのが当然(宮本議員)」「沖縄でも学費の問題で苦労している人がある(新垣議員)」「経済的理由で学びが困難になるのはおかしい(松木議員)」「卒論が『教育の無償化』。米でコミュニティカレッジが無償化。世界の流れ(宮本議員)」「街頭シール投票で私学の高校生に『コロナで学校に通うのが厳しい』訴えられた(本村議員)」「公立無償化で学費の公私格差が顕在化。紹介議員になる(牧議員)」「どこに生まれても学べるように、私学の施設設備の拡充も一步一步すすめる(柴山議員)」「街頭演説で高校生が反応してくれた。文科委員理事として力を尽くす(菊田議員)」「社会はみんなで支え合うもの。そうした仕組みにしていこう(近藤議員)」「多様性を生かすために私学が大事。子どもが私学、お金が大変(山崎議員)」「喫緊の課題はコロナ禍で学びが奪われること。地域格差も解消させる(神田議員)」「みなさんの声で政治が変わってきている。教育国債を財源に教育の無償化を実現させる(玉木議員)」「どんなことがあっても教育が受けられるようになってほしい(森山議員)」「人口減少で生徒確保が難しいときこそ建学の精神の実現を(八木議員)」「経済的な心配なく学ぶことができるようにしていくことが必要(篠原議員)」「2021年子どもの自死が500名。子どもの心のひだに触れる教育が必要(阿部議員)」……どの議員も超党派で教育の無償化の前進をめざすと発言されました。

私立高校生活を代表し、私学での「学び」についての思いを訴えた
日本福祉大学付属高校の岡本さん



「オープンカールで私学を選択したことは間違いではなかった。けれども自分は母子家庭で就学支援金・助成金のおかげで3年間通うことができた。自分の学びが社会に支えられている。だから将来わたしは社会をよりよくしたいし、貢献したい。所属する高入試実行委員会で学費のアンケートをとった。「コロナ禍による収入減で父母に申し訳ない」「弟妹がいるからバイトを掛け持ち」「弟妹が3人910万円以上でも苦しい」などの声が集まった。本当の「教育の無償化を実現してほしい。」

父母・高校生が大活躍の一日

国会議員のあいさつにつづいて集會参加者からの発言がつつきます。兵庫の保護者：大崎さんから「子どもの学ぶ権利を保障していただきたい」と率直な声が訴えられました。それについて神奈川から参加した旭丘高校生徒会執行部の三浦さん、丸山さん、松橋さん、森田さんが前に立ち代表して三浦さんが「7月の集會以降、生徒会で学習会を行い方針をもって私学助成署名にとりくんできた。権利として『私学の無償化』が実現することで学ぶ意欲が高まることを確認。現在もバイトを3つ掛け持ち。今日合格通知がきたが、奨学金まで学費がつながるか心配。無償化をぜひ実現してほしい!!!」と訴えました。



教育全国署名集約集會・パレードでも私学の高校生が主役に!

中央要請行動をはさみ、午後からは公立と共済の「教育全国署名集約集會」と「ゆきとどいた教育を求める教育署名パレード」が東京：新宿を舞台に単會されました。

「集約集會」では、午前参加の高校生に加えて、東京：大東学園の生徒会執行部も参加し、この秋、私学助成運動の一環で、地元商店街を元気づけるプロジェクト動画のとりくみが紹介されました。私学助成拡充を街頭で訴えると同時に、コロナ禍で低迷する地元商店街を元気づけるために大東学園の高校生が商店街の店先で群舞を踊るという内容で、会場の参加者も大いに元気づけられる内容となりました。

集會後は、この日1日活躍した3都県3校の高校生を先頭に新宿の街をパレードが「私学の無償化」「教育の無償化」を訴えて練り歩きました。

